

Disclosure 2022

柏崎信用金庫 業務のご案内

2021年度決算状況とともに、「お取引先や地域への取組み」を報告させていただきます。



新潟県書道協会参事・柏崎市展運営委員
書道家 今井正舟 書「和楽(わらく)」

和楽…お互いに相手を思いやり、協力し合う関係を築きながら心身ともに豊かで、笑顔あふれる地域を願い「和楽」としました。

 柏崎信用金庫



ごあいさつ

平素は、柏崎信用金庫に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊金庫は、1924年の創業以来、常に地域の皆様と共に歩んでまいりました。これからも、地域の皆様方に愛され、信頼され、地域経済のお役に立てるよう、また、地域金融機関として健全経営に努め、社会的責任に応えるよう、役職員一丸となって邁進してまいります所存でございます。

本冊子は、当金庫の経営理念や業務内容、業況等につき、一層のご理解を深めていただくために作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

今後も、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

2022年7月

理事長 小出 昭夫

柏崎信用金庫は、地域金融機関としての独自性や特性を活かしながら、お客様や地域の成長・発展に資する取組みを推進し、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指します。

柏崎信用金庫は、預金・融資・為替業務など銀行と変わりがないようだけど何が違うのだろうかと思ったことはありませんか。

私たち信用金庫は、中小企業や地域にお住まいの皆様のための相互扶助、非営利を基本理念とする会員による協同組織金融機関である点が株式会社である銀行との大きな違いとなっています。

こうした理念の一方で制約がございます。預金はどなたからもお預かりできますが、融資は会員の資格を有する方が基本となっており、**会員の資格は、基本的に地区内に住所、居所、事業所を有するまたは勤労に従事する方となっています。**

法人の場合は、従業員300人を超え、かつ、資本金が9億円を超える大きな企業の場合は会員資格がございません。

私たち柏崎信用金庫の営業地区は、柏崎市、刈羽郡、三島郡など、一部の地域に限定されており、その地区内で積極的な活動を行っています。

このように、柏崎信用金庫は、柏崎地域を中心とした地域限定で、かつ中小企業やこの地域にお住まいの皆様とのお取引を行う地域金融機関です。預金や融資のみならず、長期的視点のもと、地域の課題等に市町村、商工会議所・商工会、関係機関等と連携して、「お取引先に何ができているのか」「地域に対して何ができているのか」を日々考えている柏崎信用金庫をどうぞ皆様方のお役に立ててくださいますようお願い申し上げます。



柏崎信用金庫SDGs宣言

柏崎信用金庫は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、地域金融機関としての経営理念および基本方針に基づき、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2020年7月31日
柏崎信用金庫

理事長 小出 昭夫

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs (Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた国際社会共通の目標です。2030年を期限とする17のゴールと169のターゲットで構成されており、経済・社会・環境等の様々な目標達成を通じて、持続可能で多様性と包摂性のある「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

柏崎信用金庫SDGsの取組み

「柏崎しんきん」の経営理念は「地域との共生」です！

基本方針は

【お取引先の元気に貢献する】【地域の活力に貢献する】です！！

SDGsを実践し地方創生を進め

経営理念と基本方針の達成を目指します！

1. 地域経済



2019年3月に「柏崎・社長のたまご塾」事業が「地方創生に資する金融機関の特徴的な取組事例」として、片山さつき内閣府特命担当大臣(当時)より表彰されました



「柏崎・社長のたまご塾」は
「あなたの夢の実現により添います」を事業コンセプトに支援します



2016年度に社会貢献活動において全国ナンバーワン金庫になりました！

①「柏崎・社長のたまご塾」について



「柏崎・社長のたまご塾」は、2015年度より柏崎市・柏崎商工会議所と連携し、柏崎市内での創業者の増加を意図して開催している創業塾です。第1期～第13期までの入塾者は172名（うち卒業生154名）となっており、これまで創業者を45名輩出しています。（2022年3月末現在）

● 柏崎・社長のたまご塾の歴史

2014年・柏崎市と創業塾企画 立案

・ 未来の社長（たまご）の育成を意図し、当金庫、柏崎市、柏崎商工会議所が連携・実施。

2015年・ 3月：創業塾ネーミングコンテスト開催

・ 5月：第1期生：26名（定員：20名）→ 10名創業

・ 10月：第2期生：21名（定員：20名）→ 5名創業

2016年・ 5月：第3期生：12名（定員：20名）→ 6名創業

・ 10月：第4期生：12名（定員：20名）→ 4名創業

2017年・ 5月：第5期生：11名（定員：20名）→ 4名創業

・ 10月：第6期生：10名（定員：20名）→ 2名創業

・ 10月：社長のたまご塾まつり・同窓会を開催。

2018年・ 5月：第7期生：9名（定員：20名）→ 3名創業

・ 10月：第8期生：8名（定員：20名）→ 2名創業

・ 10月：柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。

2019年・ 5月：第9期生：11名（定員：20名）

・ 10月：第10期生：9名（定員：20名）→ 3名創業

・ 10月：柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。

2020年 ※上期の開塾は新型コロナウイルス感染症の影響から中止

・ 10月：第11期生：14名（定員：12名）→ 4名創業

2021年・ 5月：第12期生：9名（定員：12名）

・ 10月：第13期生：20名（定員：12名）→ 2名創業

2022年3月末現在154名が卒業され45名が創業しました。



●カリキュラムについて

スタートアップ編5回 1講義2時間(必須 基本学習)、ブラッシュアップ編4回1講義4時間(選択 個別指導)の2段階構成とし、創業者の段階、悩みに沿った支援を行っております。

	開催日程	テーマ	内容
第1回	【開塾式】【経営】	創業のタネを整理	社長に必要な3つの役割
第2回	【販売経路】	マーケティング	輝くか埋もれるか
第3回	【財務・資金】	創業とお金	取引方法で必要資金は変化する
第4回	【人材育成】	創業と人材	事業を成長させるのは誰か
第5回	【事業計画】	まとめ&事業計画書とは?	事業計画書をつくってみよう

	開催日程	テーマ	内容
第6回	【個別課題整理】	事業計画の見える化	事業計画を見える化し、強みと課題を発見
第7回	【個別課題解決】	課題を解決する	個別の課題ごとにレベルに合わせた個別指導
第8回	【個別課題解決】	課題を解決する	個別の課題ごとにレベルに合わせた個別指導
第9回	【手続き・資金】	必要な手続きとは?	創業に必要な手続き書類をつくる

※ブラッシュアップ編では、講師以外にも、当金庫営業店担当者や地域支援室担当者による個別指導を実施し、事業計画書の作成を支援。

※カリキュラム以外でも、受講生から要望があれば、当金庫によるフォロー(事業計画作成支援等)を実施。

※卒業後、市から創業者向け制度資金の信用保証料や、創業資金の利子補給、創業時に市内事業者を利用して事業所改装や広告宣伝を行った場合には上限額60万円の補助あり。

【柏崎地域の創業支援スキーム】

〈創業者様〉

【地域プラットフォーム代表構成機関】
【柏崎信用金庫】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の運営
- 創業に必要な知識・ノウハウの提供
- 創業計画書作成支援
- 創業融資支援(チャレンジI・II)
- 新潟県中小企業創業等支援資金(金融機関提案型資金)
- 創業支援資金「すだち」の取扱い
- 創業者様に対する販路開拓支援(同窓会、たまご塾まつり、ビジネスマッチングの斡旋)
- 卒業業者様への伴走支援

【柏崎・社長のたまご塾】

★カリキュラム

- スタートアップ編 [全5回講義]
- 経営の基本を学ぶ基礎学習編
- ブラッシュアップ編 [全4回講義]
- 個別指導を元に創業計画書を作成

創業者様 情報の共有創業支援メニューの提供

【柏崎商工会議所】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の紹介
- 個別創業指導(特定創業支援事業)
- 創業者様向けセミナーの紹介
- 創業塾「柏崎・社長のたまご塾」入塾以外の創業計画認定業務
- 空き店舗活用創業等支援補助金(柏崎あきんど協議会)
- 創業者家賃補助金(柏崎あきんど協議会)

【柏崎市】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の紹介
- 制度資金の信用保証料や創業資金の利子補給制度
- 創業者様向け補助制度(広告宣伝費、事業所改装費:上限60万円)
- 家賃補助は最大20万円

● 柏崎・社長のたまご塾まつりと同窓会

2017年10月に「柏崎・社長のたまご塾」同窓会を発足し、創業者による同窓会発足イベント（柏崎・社長のたまご塾まつり）を開催いたしました。同窓会は創業者や卒業生同士の交流・情報交換の機会創出、創業し成長期に入る企業様の支援、これから創業を目指している方の支援・情報提供を目的としております。

2018年10月には、「第2回 たまご塾まつり」として、柏崎市の「秋の収穫祭」に創業された9名の皆様と参加いたしました。

2019年10月には、「第3回たまご塾まつり」として、柏崎市の「秋の収穫祭」に創業された7名の皆様と参加いたしました。

2020・2021年の「たまご塾まつり」は新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。

地域別		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	累計実績
柏崎・社長のたまご塾	創業計画策定を支援した件数	12	8	8	8	12	6	12	66
	受講者のうち卒業生の数	42	24	16	16	20	10	26	154
	創業（起業）件数	15	10	6	5	3	2	4	45



②新現役交流会



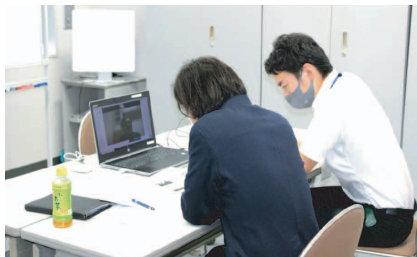
新現役交流会とは？

地域の中小企業が抱える経営課題（新商品開発、販路拡大、生産フロー改善、人材・労務管理など）の解決にあたり、主に首都圏在住の高度な知識・ノウハウ・人脈を持つ大手企業OBであるシニア人材を引き合わせる人材マッチング会です。令和3年度は、県内5金庫（新潟・三条・新発田・長岡・柏崎）が連携し、オンライン形式で2021年10月12日に開催し、15社が参加しました。2022年度は9月15日にオンラインにより開催予定です。

【これまでの成果事例】

新現役交流会参加企業に対する経営課題解決の支援

- ・海外展開ニーズを持つ企業に対しては、対象国の法律及び認証制度等の情報提供や、参加企業と現地法人をつなぐことができる人材の紹介を実施しました。
- ・生産管理を経営課題に抱える企業に対しては、工場の視察や実際の工程管理・受注管理の状況を確認したなかで、各企業に沿った改善方法をアドバイスしました。
- ・新規販路獲得ニーズを持つ企業に対しては、首都圏企業にルートを持つ新現役から受注マッチングの支援と、県外企業同行営業活動を実施しました。



③ 戦略的知財マネジメント促進事業「知財経営塾」



知的財産は「特許権」「商標権」だけでなく、創意工夫により生まれる「自社の強み」や「ノウハウ」なども含まれ、どの企業にも存在します。

その知的財産を生かせるよう、柏崎市共催による「体験型・知財セミナー&ワークショップ」を2021年10月27日に開催しました。

今後もお客様の強みを生かせるよう、支援を継続してまいります。



④ デジタル化支援



DX(デジタルトランスフォーメーション)による高付加価値化の事業者支援「地域中小企業データ活用ブートキャンプ」、県内企業のDX推進による生産性向上やビジネスモデル変革への支援「DX推進意識改革支援業務」、取引先の経営課題をAIを活用して解決する「AIQuest」を実施しました。



◆AI人材育成プログラム「AIQuest」による伴走支援

⑤ 販路拡大支援に関する取組状況



◆ 城南信用金庫 主催

「2021“よい仕事おこしフェア”」に出展

本フェアを通じ、当金庫お取引先が企画・販売する商品が2年連続で成約となり、新規受注確保に繋がりました。



◆ 東京東信用金庫 主催

「ひがしんビジネスフェア2021オンライン」に出展

2021年11月～2022年2月に同フェアが開催され、当金庫からはお取引先2社が出展し、オンライン物産展・ビジネスマッチングを通じて販路拡大支援を行いました。



◆ 新潟県しんきん個別商談会に参加

2021年11月17日に燕三条地場産業センターにて同商談会が開催されました。当日は県内バイヤーを中心に、参加企業41社（当金庫から1社参加）、バイヤー7社にて活発な商談が行われました。



	地域別	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
販路拡大支援を行った先数	地元	4	10	26	28	6	3
	地元外	18	22	11	8	8	5
	海外	2	3	0	0	1	0

⑥ 地域ブランドづくり支援事業



● 地域ブランドづくり支援事業とは？

本事業は、柏崎市の地域ブランドの強化を目的とし、当金庫・柏崎市・(株)新潟三越伊勢丹・(株)新潟博報堂の4者が連携して行う事業で、以下のとおり支援を行いました。

2018年度

- ・(株)綾子舞本舗タカハシ様(新商品・新パッケージによるリブランディング)
- ・ユニコユニット様(地域の海産物を使用した「かさしま海藻御前」)

2019年度

- ・シモダファーム様(焼却施設の排熱を利用した「高級バナナのブランド化」)

2020年度

- ・にしざわ酒店様(クラフトビールの商品開発)

2021年度

- ・柏崎ユーエステック(株)様(ポータブルオゾン発生器の営業戦略)
- ・(株)太田材木店様(柏崎産木材のICタグ化等)

◆ 柏崎ユーエステック(株)様



◆ポータブルオゾン発生器

◆ (株)太田材木店様



◆柏崎産木材のICタグ

⑦ ケータリング事業応援プロジェクト 2020年5月～



感染症の影響が大きい飲食業者様を支援するため、2020年5月より、役職員全員で定期的に地元飲食様のお弁当を注文させていただきました。(2022年3月末現在5,500食)



⑧ 飲食業の皆さまを応援しています 2021年5月



新型コロナウイルス感染症と大雪の影響を受けたお取引先の飲食業様に対して、長期資金融資のお利息相当額を、応援金として支給させていただきました。



⑨ 事業承継支援 2022年4月



地元企業の経営課題解決に係る取組みとして、事業承継 (M & A) のお手伝いを行いました。

2.地域社会

① 柏崎市にバス停用ベンチを寄贈 2021年4月



「高齢者や体の不自由な方にも住みやすい街づくり」を目指し、柏崎市役所東玄関前バス停に、ベンチを寄贈させていただきました（ベンチ寄贈は4か所目となります）。

現在5か所目の寄贈を計画中です。



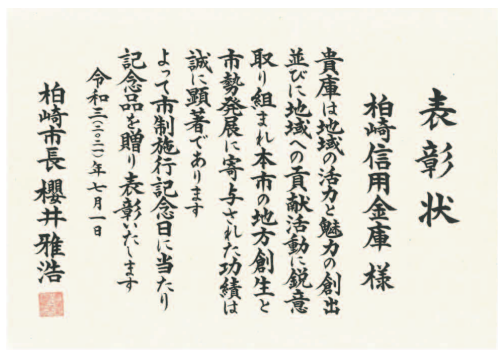
◆2019年に設置したベンチ
（東本町1～2丁目）

② 「柏崎市功労者」として、 柏崎市より表彰を受けました 2021年7月



柏崎市より「地域の活力と魅力の創出並びに地域への貢献活動の取組み」が評価され、「2021年度柏崎市功労者」として表彰を受けました。

当金庫は今後も地域活性化と地域貢献活動に積極的に取り組んで参ります。



③ オリンピックに出場した「ブルボンKZ」の皆さんが来店

2021年8月



東京オリンピックに出場したブルボンウォーターポロクラブ柏崎（ブルボンKZ）の皆さんが来店し、オリンピックの活動報告を行っていただきました。



④ 一般社団法人ウォーターポロクラブ柏崎を 応援しています 2021年10月



柏崎市の推進する「水球のまち」に賛同し、水球の普及発展及び地域貢献の一環として、「ウォーターポロクラブ柏崎応援定期預金」の取扱い及び支援金（30万円）の贈呈を行いました。

応援しよう！「水球のまち」柏崎
ウォーターポロクラブ柏崎
応援定期預金

預入総額の0.01%を支援金として 柏崎信用金庫より
「一般社団法人ウォーターポロクラブ柏崎」へ寄贈します。

お取扱期間
令和4年7月1日(金)～8月31日(水)

お預け入れ期間:3年 0.03%
お預け入れ期間:5年 0.05%

30万円以上 900万円以下

柏崎しんぶん
TEL 057-23-2101 FAX 057-23-2109
TEL 057-23-2101 FAX 057-23-2109
TEL 057-23-2101 FAX 057-23-2109
TEL 057-23-2101 FAX 057-23-2109
TEL 057-23-2101 FAX 057-23-2109
TEL 057-23-2101 FAX 057-23-2109
TEL 057-23-2101 FAX 057-23-2109

⑤ フードバンクかしわざき様の活動を支援するため、食品用保冷庫を寄贈しました。2021年11月



食品ロスの削減や食料支援等を行うフードバンクかしわざき様の活動を支援するため、食品保冷庫を寄贈しました。



⑥ 「新型コロナワクチン予約サポーター」に協力しております 2022年1月～



柏崎市との包括協定に基づき、新型コロナワクチン接種のスマートフォンでの操作が不安な方に対し、スムーズな予約ができるようにサポートを行っております。

新型コロナワクチン接種

予約サポーター協力店

＜柏崎信用金庫 市内 本支店＞

当店は、パソコンやスマートフォンを使った
新型コロナワクチン接種の予約をお手伝いします！

◎ サポート受付時間
月～金曜日（祝日不可） 9：00～15：00
※一部店舗で窓口休止時間を設けています。

⑦ 振り込め詐欺被害防止訓練を実施 2021年12月



柏崎警察署と連携し「振り込め詐欺被害防止訓練」「強盗訓練」を行いました。

私達はお客様の大切なご預金を守るために、常日頃から防犯意識を高く持ち、これからも犯罪を発生させない店舗作りを心掛けてまいります。

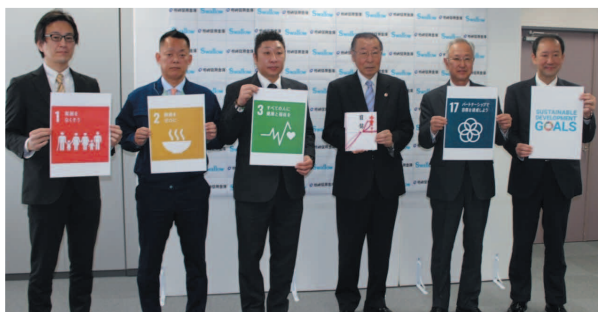


⑧ しんきんSDGs私募債「ちいきのミライ」支援

2022年3月



子どもの貧困を防止するための施策充実に寄与したいとの意向から、株式会社スワロー様より柏崎市社会福祉協議会様に対し、SDGs私募債を利用した寄付を行いました。



しんきんSDGs私募債『ちいきのミライ』とは

地域の将来を担う子ども達の成長を支援し、魅力あふれる地域づくりに貢献することを目的とした、寄付型の私募債です。

発行企業様が発行金額の一定割合に相当する物品を購入し、小中学校・高校・大学・社会福祉法人などに寄附を行います。

⑨ 半田里庵こすもす様の活動を支援 2022年6月



「障がい者福祉の応援」を目的に『半田里庵の手作り味噌』を「信用金庫の日」(6/15)に合わせて、役職員全員で購入させていただきました。

半田里庵こすもす様の手作り味噌は、柏崎刈羽地域で採れた大豆と米を使用した「麴のほんのりとした甘い香り」が特徴です。

「しおり」のイラストは新潟工科大学の皆さんとコラボ制作したデザインです。



⑩ かしわハNZ様の活動を支援 2022年6月



「障がい者福祉の応援」を目的に、かしわハNZ様の『えちゴンしょくぱん』を「信用金庫の日」に合わせて、役職員全員で購入させていただきました。

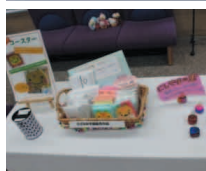
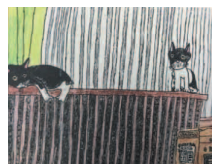
生クリームを使った高級感のある美味しさが特徴です。



⑪「柏崎まちごと美術館」の開催・作品販売 2022年6月



社会福祉法人ロングラン様による絵画展「柏崎まちごと美術館」を本店で開催しました。また、絵画をデザインしたポストカード及び雑貨の販売や社会福祉法人柏崎刈羽ミニコロニー様作成による「えちゴンコースター」の販売を行いました。「信用金庫の日」には、作者の堀井銀次さん、西須奈津子さんをお招きして絵画制作の実演会を行いました。



【信用金庫の日】

昭和26年6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことにちなみ、信用金庫業界では、6月15日を「信用金庫の日」と定め、全国各地で、さまざまな社会貢献活動を展開しています。

⑫ 献血を実施 2022年6月



信用金庫の日に合わせて「献血」を実施しました。

当日は、一般のお客様と役職員を合わせた33名が献血に協力しました。献血は毎年実施しており、「1人でも多くの命を救う活動」を今後も続けてまいります。



⑬ 柏崎市の歴史文化の伝承に努めています 2021年11月



当金庫職員が市内小学校にて、幕末の柏崎を救った郷土の偉人「星野藤兵衛」について授業を行いました。2017年より毎年開催しており、今回で5年目となります。

職員（本人）が郷土史を自ら調査編集し、各種団体での講演や小学校での授業を継続した活動が評価され、第24回信用金庫社会貢献賞「個人賞」を受賞しました。



受賞した馬場康博(本店)



「柏崎今昔物語～星野藤兵衛とその生き方」

幕末期の戊辰戦争において、柏崎で繰り広げられた「鯨波戦争」の実態と地元商人「星野藤兵衛」が、私財を投じて柏崎を救った活躍を当時の資料をもとに編集しました。郷土の名士の足跡は「柏崎信用金庫」にも繋がりと、地域共生の理念として確実に受け継がれています。

「信用金庫社会貢献賞」とは

全国の信用金庫の地域に根ざした活動を顕彰するとともに、その内容を広く地域に紹介することで、信用金庫に対する理解を深めることを目的に、(一社)全国信用金庫協会が1997年度に創設したものです。

今回は全国164金庫・4関係団体から562件の応募がある中で、個人の優れた取組みとして「個人賞」(全国で3名)に選ばれました。

⑭ キャリア教育「いきいきゲーム」の授業を行いました 2021年11月



柏崎市立東中学校2年生を対象に、かしわざきこども大学事業中学生向けキャリア教育コース「いきいきゲーム」の授業を行いました。

「いきいきゲーム」とは、楽しみながら世界経済や社会の仕組みを学べる体験型シミュレーションゲームで、当金庫は2015年から職員を講師として市内中学校に派遣しております。



15 新潟工科大学に講師派遣 2022年4月～5月

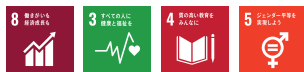


新潟工科大学2年生を対象に、ビジネスの流れやマーケティングの基礎知識習得を目的とした「イノベーターとビジネス構築力」の授業を行いました。(計4回)

本授業は、同大学との「連携協定」にもとづき実現したものです。



16 パパ・ママ子育て応援プラス認定企業



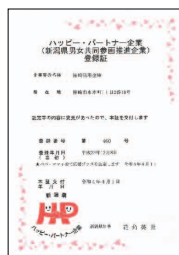
「働く女性への子育て応援」の取組みとして「パパ・ママ子育て応援プラス企業」の認定を取得しました。

当金庫は、入庫した職員が様々な人生の節目を経ても、長期間にわたり、モチベーション高く働くことができるよう、職場環境の整備や、子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

女性職員の「育児休業取得率」は100%で、取得職員は全員、満1歳の誕生日前まで休業取得しており、保育所の入所待ち等、特別な事情には柔軟に延長対応しています。

休業中の職員への情報提供や復帰後の育児短時間勤務利用100%など、職場復帰への意欲向上を維持できる環境にも努めています。

また、終業時間の管理徹底を図っており、定時退庫することにより、お子さんを持つ職員の「家庭での時間」にゆとりが生まれ、安定的な仕事と家庭の両立に繋がっています。



3.地域環境

①「SCBふるさと応援団」を活用した柏崎市への寄附 2021年1月



信金中央金庫が実施する地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」を活用し、柏崎市が取組みを進めている「低炭素のまちづくりによる持続可能な社会の実現」に向けた事業を推薦し、信金中央金庫から柏崎市に対し、1千万円が寄附されました。



② エコアクション21



当金庫は2012年度より、エコアクション21の認証事業所として、二酸化炭素排出量(電気・ガス・業務車両燃料消費)の削減、廃棄物排出量の削減とリサイクル率の向上、総排水量の削減、グリーン購入の推進、エコ関連商品の開発・販売等、環境保全に向けた取組みを積極的に推進しています。



この度活動実績が評価され、エコアクション21中央事務局より感謝状の贈呈を受けました。

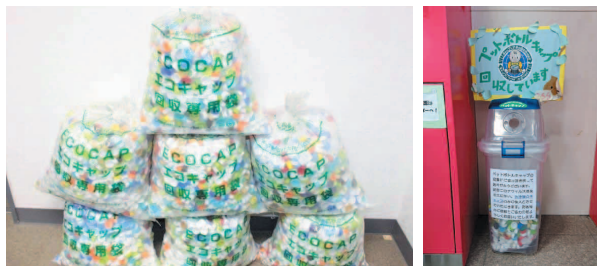


③ エコキャップ活動



エコアクション21の取組みの一環として、ペットボトルキャップの回収箱を全店に設置し、再生プラスチック原料としてNPO法人エコキャップ推進協会を通じて、医療支援や障がい者支援、子供たちへの環境教育等、さまざまな社会貢献活動に役立てています。

(2022年3月末現在、累計1,627,375個を回収)



④ 地域クリーン活動 2021年11月



地域ボランティアとして、店舗周辺の清掃活動を全店で行いました。「SDGs」「エコアクション21」に取り組んでいる企業として、街の美化に努めた結果、総重量216kgのゴミを回収しました。今後も地域とのふれあいを大切にし、地域クリーン活動を継続してまいります。



⑤ 地域エネルギー会社に資本参加 2022年4月



「低炭素のまちづくりによる持続可能な社会の実現」を目的とした地域エネルギー会社「柏崎あい・あーるエナジー株式会社」に資本参加いたしました。



「柏崎あい・あーるエナジー株式会社」社名の意味について
 ↓
 「あい」はIdeal (=理想的な)
 「あーる」はRealistic (=現実的な)

4. パートナースHIP

① 地域プラットフォームの取組み



● かしわざき広域ビジネス応援ネットワークの概要について

【設立日】2013年12月2日

【設立目的】地域の共通する課題・テーマを検討するとともに、地域の中小企業・小規模事業者のビジネス創造、経営改善、事業再生等の支援事業を行い地域の発展に寄与することを目的として設立。

【構成機関】〈代表構成機関〉 柏崎信用金庫

〈構成機関〉 柏崎商工会議所、出雲崎町商工会、西山町商工会、刈羽村商工会、北条商工会、高柳町商工会、新潟工科大学、新潟産業大学、(株)クーリエ・アドバイザーズ、アドバンスト・ビジネス・ダイレクションズ(株)、一般社団法人新潟県発明協会

【活動内容】・地域企業の経営相談(当金庫との取引有無は問いません)・中小企業支援施策セミナーの開催
・地域の活性化・創業塾の開催・構成機関勉強会の開催

当金庫は、この地域にお住まいの皆様やこの地域の事業所様限定の協同組織金融機関です。そして長期的視点のもと、地域の課題等にも行政・商工会議所・関係団体等と連携して対処していかなければならない使命を持った金融機関です。

もっとも重要なことは、当金庫の決算内容ではなく、「お取引先の元気に貢献する」「地域の活力に貢献する」これが、柏崎信用金庫の存在意義であると認識しています。

② 柏崎商工会議所との「企業支援連携・協力に関する覚書」を締結

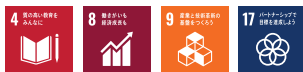


「地域経済の活性化と発展に貢献するため、小規模事業者の経営課題の解決に向けた支援を行うこと」を目的としております。柏崎商工会議所会員様のうち、小規模事業先を対象に事業承継支援をはじめとする経営課題・支援ニーズ調査を実施し、その調査書に基づいて生産性の向上及び課題解決に向けた訪問活動を展開しております。

(2016年6月20日:西川会頭と)



③ 新潟工科大学との連携に関する協定書を締結



新潟工科大学とは、次のような連携を行っております。

- 高柳町おこし事業 高柳町デザイン大賞
第1回「お酒のラベル」第2回「ショッピングバッグ」第3回「イメージキャラクター」
- 次世代エネルギーの研究 ● 開放特許等の知的財産活用(川崎モデル)
- 防災ラジオ(明るい柏崎計画) 柏崎市の防災無線入れ替えに伴い、市内事業者が連携して防災ラジオを製作する計画(2016年7月1日:長谷川前学長と)



④ 柏崎市との「包括連携協定」を締結



地方創生の諸課題に取組み、地域活力の推進、産業の振興及び市民サービスの向上を図ることを目的としております。

- 開放特許等の知的財産活用(川崎モデル)及びビジネスマッチング
- 創業支援業務の連携 ● 事業承継事業の連携
- 観光誘致活動の連携 ● がん協定
- 高齢者等の見守り活動…等 (2016年11月2日:会田前市長と)



《 柏崎市との連携事業の一例 》

- 創業支援業務（柏崎・社長のたまご塾）
- チーム柏崎ファクトリー
- 事業承継支援
- 省エネルギーセミナー
- 工業技術セミナー
- 観光誘致活動の連携
- 地域ブランドづくり支援事業
- 柏崎で買って！食べて！使いましょ！プロジェクト
- がん協定 早期発見治療を目的に検診の奨励
- 高齢者等の見守り活動
- 児童育成事業（いきいきゲーム）



2020年10月21日（水）、2021年1月22日（金）、2021年5月14日（金）
柏崎市、柏崎商工会議所とコロナ禍における地域企業の現況、課題、経済対策についての意見交換会を開催しました。

⑤ 新潟産業大学との連携に関する協定書を締結



「両者が保有する人的・物的資源の活用により、地場産業の振興と人材の育成を図り、地域社会の育成に寄与すること」を目的としております。

今後、RESAS（地域経済分析システム）を用いて柏崎市の人口動向や産業の分析を行い、地域活性化案を連携して立案していく予定です。

（2017年6月13日：北原前学長と）



⑥ 刈羽村との「包括連携協定」を締結



地方創生の諸課題に取組み、地域活力の推進、産業の振興及び住民サービスの向上を図ることを目的としています。協定締結後は、特に農業振興を重点項目として、地域の課題解決に取り組んでいます。

【連携・協力内容】

- ・地域経済の活性化
- ・地域産業の振興
- ・地域を担う人材の育成
- ・防災・防犯
- ・健康増進・福祉の支援
- ・文化・スポーツの振興
- ・その他、刈羽村と柏崎信用金庫が必要と認めること

（2020年7月1日：品田村長と）



⑦ INPIT新潟県知財総合支援窓口との「包括連携協定」を締結



知的財産に関する総合的なコンサルタント機能を活用することで、地域企業における知的財産権への取り組みを促進し、国際競争力の強化及び地域経済の活性化に資することを目的としています。

「知財総合支援窓口」との包括連携協定は当金庫が県内初、国内におきましても僅か4事例しかありません。

（2021年3月24日：田中事業責任者と）



⑧ 関東経済産業局と中小企業大学校へ職員派遣

（2021年6月）



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み

弊金庫は、地元金融機関としての期待に応えるため「地域との共生」を経営理念とし、中小企業の健全な発展と地域住民の生活向上に貢献するため地域密着型金融に取組んでおります。

2021年度（2021年4月～2022年3月）の取組み状況について、次のとおり概要を取りまとめました。

また、2016年9月、金融庁から金融機関における金融仲介機能を客観的に評価する「金融仲介機能のベンチマーク」が公表されました。弊金庫も従来より、地域社会の一員として、経営基盤である地域の繁栄に貢献し続けていくため、地域の面的再生及び社会貢献活動への積極的な参画に努めており、ベンチマークの活用により自己点検・評価に活用していくとともに、金融仲介機能の質を向上させ一層の地域活性化に努めております。

地域密着型金融に向けた当金庫の取組状況について

● 事業性評価に基づく取組み

お取引先企業の事業の内容や成長可能性等を適切に評価（事業性評価）し、融資や本業支援等を通じて、地域産業・企業の生産性向上や円滑な新陳代謝の促進を図り、地方創生への貢献に努めております。

		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
事業性評価に基づきお取引先企業の課題解決に向けたご提案を行った先	事業性評価に基づいたご提案先	42	28	37	88	94
	うち労働生産性の向上に資するご提案先	1	4	5	17	24

● 事業承継支援

お取引先企業の事業承継に係る課題について、各提携機関との連携を図り、継続的支援に努めております。

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
事業承継支援先数(社)	11	6	7	2	4



◆事業承継に関する職員向けセミナーの様子

● 経営者保証ガイドラインに関する取組み状況

弊金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。また、経営者保証の必要性につきましては、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
新規に無保証で融資した件数	289	273	270	359	271
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	15.22%	14.65%	15.65%	22.91%	25.93%
保証契約を解除した件数	31	22	16	5	9

● 経営改善支援・事業再生

「新潟県中小企業再生支援協議会」「新潟県中小企業再生支援センター」や外部専門機関との連携による事業再生支援を継続的に実施しております。

		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
当金庫メイン取引先のうち経営改善提案先数	当金庫メイン取引先数	518	510	505	495	487
	うち経営改善提案先数	10	10	8	7	4

経営支援に関する取組み

● 経営改善支援先に関する取組状況

《2021年度》

経営改善支援先 : 8先

<内訳> メイン先: 7先

うち 中小企業再生支援協議会 3先

再生支援センター 2先

外部コンサル導入先 6先

(※重複利用あり)

他行主導先 : 1先

うち 中小企業再生支援協議会 1先

2022年3月末現在

2022年3月の金融再生法開示債権額について

(単位:百万円、%)

	債権額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	494	100.00
危険債権	260	92.12
要管理債権	—	—
合計	754	97.28

※十分な引当を行いじっくり支援

「産・学・官・金」連携の取組み

◆ 高柳町との取組み

- 2013年・石塚酒造(株)×新潟工科大学コラボ企画 立案 ※「高柳町デザイン大賞」「ブランディング」
- 2014年・第1回 高柳町デザイン大賞 開催 石塚酒造(株)×新潟工科大学コラボ商品「きつね参り」開発
※1ヶ月の販売数40本の酒が1ヶ月で900本の販売を達成
・「十日旬酒」が高島屋の通信販売商品に選定
- 2015年・第2回 高柳町デザイン大賞 開催 ショッピングバッグ(伝わる袋)開発
・デザインマッチング ※8社商品化 上越市の商業施設でテスト販売→ふるさと納税お礼品
- 2016年・第3回 高柳町デザイン大賞 ※高柳町イメージキャラクターの開発

◆ 良寛コーヒージャケットデザインリニューアル

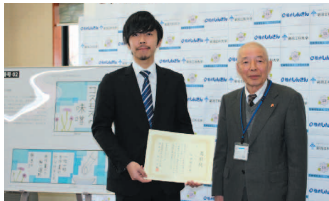
(株)良寛様が販売する「良寛コーヒー」の新たなパッケージデザイン制作を新潟工科大学の学生に講義の一環として取り組んでもらいました。2019年3月に東京の表参道にある「ネスバス新潟館」で公開審査会を開催し、グランプリに輝いた作品を基にパッケージのリニューアルを行いました。同年6月に新デザインの発表会を実施し、えんま市で新パッケージの先行販売を行い、2日間で871本を販売しました。同年7月から一般販売を開始しています。



2021年6月よりソフトクリームも販売しています。

◆ みそパッケージデザインリニューアル

半田里庵こすもす様が販売する味噌のパッケージデザイン制作を新潟工科大学の学生に取組んでもらい、2019年3月にアルフォーレで公開審査会を開催しました。



◆ 「柏崎信用金庫 × 新潟工科大学連携強化交流会」

新潟工科大学との連携強化交流会を2020年12月に開催しました。職員25名で新潟工科大学へお伺いし、研究内容を説明いただいた他、研修施設等の見学により大学の理解を深めました。多くの企業と密接な関係にある当金庫と専門的な知識、ノウハウを持つ新潟工科大学が連携を強化することで地域企業の課題解決に努めてまいります。



「はなまるクーポン」事業に特別共催として参加

柏崎市・刈羽村地域の事業者に対する販路拡大支援として、柏崎商工会議所・柏崎あきんど協議会が実施する「はなまるクーポン」事業に「特別共催」として参加しました。

当金庫は参加事業所募集のお手伝いをすると共に、「柏崎しんきん賞」として総額10万円分の商品券を提供しました。



海外展開支援

当金庫では、以前から地域企業の海外展開のお手伝いを行うため、関東経済産業局、日本貿易振興機構（JETRO）との連携を実施しております。

五代目 原惣右工門工房様が台湾・東南アジアを中心に展開する「HANABIプロジェクト」（シンガポール著名デザイナーとのコラボレーション）作品発表会を原酒造株式会社様本社コンベンションホールにて開催（2019年6月6日～10日）しました。



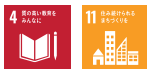
◎ その他JETROとの連携の一例

- 市内製造業者が開発した製品を東南アジアに販売するため、大手商社OBを招聘し、レクチャー支援を実施。
- 東南アジア各国への輸出入に関する条約及び法律などのレクチャーを実施。
- JETRO現地駐在員とテレビ電話で繋ぎ、現地の情報を収集。

その他の地域貢献・各種行事

以下の行事は、新型コロナウイルス感染防止のため、2021年度は中止といたしました。
今後の実施につきましては、感染状況を鑑み、検討させていただきます。

●親子アニメ映画鑑賞会



(写真は2019年8月の様子) ※2022年度も中止



●小学生体験学習「1日本支店長」



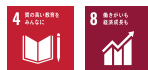
1998年から「1日本支店長」開催しております。

「金融機関の役割」「お金について」をクイズ形式で学んだ後、実際に営業店に行き、通帳の作成、お客様の接客等「しんきんの仕事」を体験して頂いております。

(写真は2019年8月の様子)



●中学生を対象とした職場体験や職場訪問



中学生を対象とした「職場体験」「職場訪問」を実施しております。

信用金庫の業務案内の説明から始まり、窓口対応、渉外活動を実際に体験して頂いております。

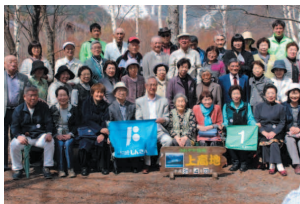
(写真は2019年7月の様子)



● 信交会旅行



(写真は2019年4月 特別名勝「上高地」と日本三名泉「下呂温泉」の旅の様子) ※2022年度も中止



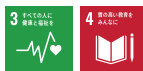
● ぎおん柏崎まつり 役職員による民謡流し参加



(写真は2019年7月の様子) ※2022年度も中止



● 柏崎しんきんカップ学童野球大会

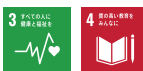


2002年から「柏崎しんきんカップ学童野球大会」を開催しております。

(写真は2020年9月の様子)



● 柏崎しんきんカップ ミニバスケットボール新人大会



1997年から「柏崎しんきんカップミニバスケットボール新人大会」を開催しております。

(写真は2021年2月の様子)



2021年度決算状況

主要計数の推移

① 自己資本額・自己資本比率

[自己資本額] (単位：百万円)

2019年度	2020年度	2021年度
4,557	4,620	4,673

[自己資本率] (単位：%)

2019年度	2020年度	2021年度
12.67	12.87	12.47

② 預金積金・貸出金残高推移

[預金積金] (単位：億円)

2019年度	2020年度	2021年度
931	988	992

[貸出金] (単位：億円)

2019年度	2020年度	2021年度
443	478	458

③ 業務純益・経常利益・当期純利益の推移

(単位：百万円)

	2019年度	2020年度	2021年度
業務純益	220	194	150
経常利益	110	124	105
当期純利益	52	127	102

金融再生法開示債権額の推移

(単位：百万円)

	2019年度	2020年度	2021年度
債権合計額	44,726	48,275	46,245
不良債権比率	3.37%	3.04%	1.63%

(単位：百万円、%)

	2019年度	2020年度	2021年度	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	263	882	494	100.00
危険債権	1,245	588	260	92.12
要管理債権	1	—	—	—
合計	1,509	1,471	754	97.28

貸出金の業種別内訳

区 分	構成比	区 分	構成比
製造業	10.5	宿泊業	0.2
農業、林業	0.2	飲食業	2.6
建設業	6.4	生活関連サービス業、娯楽業	1.0
電気・ガス・熱供給・水道業	0.0	教育、学習支援業	0.3
運輸業、郵便業	0.3	医療、福祉	2.3
卸売業、小売業	4.4	その他サービス業	3.8
金融業、保険業	12.2	地方公共団体	15.9
不動産業	10.0	個人(住宅・消費・納税資金等)	29.0
学術研究、専門・技術サービス業	0.0	合 計	100.0

有価証券の取得価額、時価及び評価損益

[満期保有目的の債券]

(単位：百万円)

種 類	2020年度			2021年度			
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額	
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	98	102	3	99	101	1
	社 債	445	447	2	120	120	0
	その他	647	666	19	600	614	14
	小 計	1,191	1,216	25	819	835	16
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	745	690	△54
	その他	300	288	△11	1,000	915	△84
	小 計	300	288	△11	1,745	1,606	△138
合 計	1,491	1,504	13	2,564	2,442	△122	

[その他有価証券]

(単位：百万円)

種 類	2020年度			2021年度			
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	26	21	5	3	1	1
	債券	12,709	12,401	307	9,197	8,967	229
	国 債	1,103	1,096	7	101	100	1
	地方債	3,666	3,506	159	3,209	3,092	117
	社 債	7,938	7,798	140	5,886	5,775	110
	その他	4,774	4,693	81	1,213	1,186	27
	小 計	17,510	17,116	394	10,414	10,155	258
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債券	6,779	6,913	△134	10,866	11,171	△305
	国 債	2,666	2,735	△69	4,340	4,528	△188
	地方債	450	454	△4	985	1,008	△22
	社 債	3,661	3,722	△61	5,539	5,633	△94
	その他	4,385	4,525	△139	10,268	10,856	△588
	小 計	11,164	11,438	△274	21,134	22,027	△893
合 計	28,675	28,554	120	31,548	32,183	△634	

〈店舗の名称及び所在地〉



〒945-0051 柏崎市東本町1丁目2番16号(モーリエ2内)
TEL 0257(22)2101(代) FAX 0257(22)7089
[本部]
TEL 0257(24)3321(代) FAX 0257(22)7747



〒945-0822 柏崎市穂波町8番11号
TEL 0257(24)1551(代) FAX 0257(24)4264
日曜日ローンプラザ 毎週日曜日 10:00~15:00



〒945-0063 柏崎市諏訪町11番32号
TEL 0257(23)2236(代) FAX 0257(24)4659



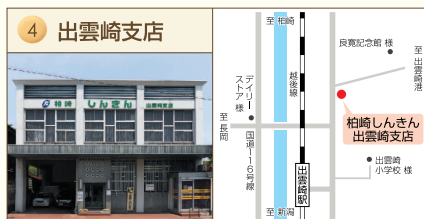
〒945-0812 柏崎市半田2丁目6番17号
TEL 0257(24)8211(代) FAX 0257(24)4519



〒945-0046 柏崎市四谷2丁目4番43号
TEL 0257(23)3530(代) FAX 0257(24)4660

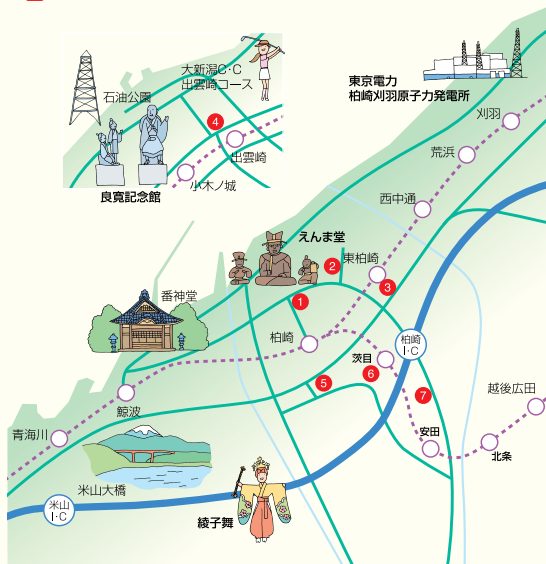


〒945-1351 柏崎市大字上田尻1307番地1
TEL 0257(32)2040(代) FAX 0257(32)2041



〒949-4353 三島郡出雲崎町大字川西80番地
TEL 0258(78)3101(代) FAX 0258(78)3889

📍: AED(自動体外式除細動器)設置店



創立100周年に向けて！

弊金庫は2024年(令和6年)1月に100周年を迎えます。

設立されたのは関東大震災の翌年(1924年)で、国内は大不況の最中にあり、全国各地(当地においても)で金融機関が破綻するような環境にありました。

当地では、地元の中小企業のための金融機関が必要との世論が高まり、地元の人々から出資を募り、地元の人々のために設立された金融機関が柏崎信用金庫の前身である有限責任柏崎信用組合であります。

私たち役職員はこのような設立経緯を理解し、地域の金融機関としての使命を果たすべく、未来永劫続く「柏崎信用金庫」を創り上げてまいります。



◆1957年 新築移転当時の本店



◆1953年 創立30周年記念式典

柏崎信用金庫の説明書類（ディスクロージャー誌）のうち、詳細な計数資料等については、下記のウェブサイトからご覧ください。

なお、インターネットの操作が分からないお客様またはインターネットに接続できる電子機器（パソコン、スマートフォン等）をお持ちでないお客様は、別途ご案内いたしますので、当金庫職員までご相談ください。

◆当金庫のウェブサイト（ディスクロージャー誌の掲載ページ）

<https://www.ksbank.jp/company/report/index.html>

※ なお、スマートフォン等からは、こちらでもアクセスすることができます。



ディスクロージャー誌に関するご意見、ご質問は下記宛てにお願いいたします。

柏崎信用金庫 総務部

TEL 0257-24-3321 FAX: 0257-22-7747 Eメール: sohmu@ksbank.jp

